



†聖書のことば†

「空の鳥をよく見なさい。種も蒔かず、刈り入れもせず、庫に納めもしない。だがあなたがたの天の父は鳥を養って下さる」

マタイ 6.26

主イエスは、御自分の持つ神の力によって、命と信心とにかかわるすべてのものを、わたしたちに与えてくださいました。それは、わたしたちを御自身の栄光と力ある業とで召し出してくださった方を認識させることによるのです。

ペトロ 1・2-7

紫陽花の花がみられる季節となりました。今年は5月から30度を超える蒸し暑い日が続いていますが皆様いかがお過ごしですか？先日の保育参観と保護者会、多数のご参加有難うございました。今年度も、保護者の皆様のご理解とご協力を戴きながら、子ども達のために、できることから実行して行きたいと思います。

カトリック教会において、6月は「イエスのみ心（聖心）」に特別に捧げられた月です。人間と全人類に対するイエス・キリストの無限の愛と慈しみを思い起こし、その愛に感謝し倣うための祈りや信心業（特別なお祈り）が行われます。17世紀のフランスで、修道女マルガリタ・マリア・アラコックがイエス・キリストから啓示を受けたことが起源とされています。人類への愛に燃えるイエスの心臓（み心）が示され、その愛を世界中に広めるよう勧められています。

園 長